

働き方改革支援推進センターによるサポート事例

事例①

○従業員 5名

【支援前の状況】

テレワーク導入を計画しており、助成金制度を活用したいのでその情報等を教えて欲しい。

【専門家（社会保険労務士）の助言内容】

- ① テレワーク導入による機器導入等助成金制度を説明し、活用を助言
- ② テレワーク導入に伴う就業規則改正の必要性について説明

【支援後の効果】

機器導入助成金については、助成金窓口との相談が難しく、商工会関係の制度を利用することになった。
就業規則改正については、現在、派遣専門家が対応中である。

事例②

○従業員 50名

【支援前の状況】

毎年3月は受注が多く、上限規制を上回る時間外労働が発生する。対応策についての相談。

【専門家（社会保険労務士）の助言内容】

相談会社は、1年変形労働時間制を採用しており、この運用によって上限規制をクリアーできるよう助言した。

【支援後の効果】

1年変形労働時間制の起算日を賃金計算期間に合わせることで上限規制に対応することになった。